

CD-ROM サーバの運用開始について

附属図書館と医学図書館では、平成7年5月15日より、CD-ROM サーバの運用を開始しました。原則として24時間運用します。今年度は、1年目ということもあり、提供ソフトはMEDLINE (1966年以降) だけですし、利用範囲も吉田地区（西部、南部、北部を含む）に限定されています。今後、利用状況と利用者の要望とをふまえて、サービスの拡大をしていく予定ですので、大いに利用してください。

1 利用方法について

CD-ROM サーバのサービスを利用する方法は、3種類あります。ひとつは、附属図書館及び医学図書館に設置されている専用クライアントの利用です。現在、各館に2台ずつ設置されていますが、医学図書館には、近日中にもう1台追加して設置する予定です。ここでは、Windows版のクライアントが利用できます。

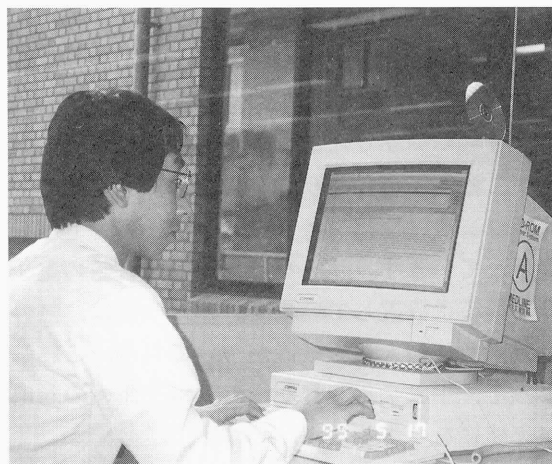
2番目は、クライアントソフトを自分のマシンにインストールして利用する方法です。このソフトは、さきほどのWindows版の他に、UNIX版とMacintosh版とがあります。それぞれのソフトで、操作方法や使える機能が異なります。

3番目に、telnet で利用する方法があります。クライアントソフトの利用と比較すると、使用できない機能が多いのですが、手軽に利用できます。

なお、附属図書館と医学図書館以外からの利用は、同時アクセスが5名までに限定されています。利用を終了した場合、速やかに接続を切ってください。

2 利用を開始するには

クライアントソフトはKUINSのanon-ymous



開始された CD-ROM サービス

ftp から配布予定です。また、telnet のユーザ ID とパスワードについては、以下の4か所でお知らせします。検索方法等については、a または c で、接続方法及びシステム関連の問い合わせは、b または d で受け付けます。

- a 附属図書館参考調査掛（7番カウンター、075-753-2636, 075-753-2637）
- b 附属図書館システム管理掛
（E-mail kanri@kulib.kyoto-u.ac.jp, 075-753-2646）
- c 医学図書館閲覧掛（075-753-4316）
- d 医学部附属病院医療情報部（075-751-3645）

運用開始後、利用者への連絡（データ更新のためのサーバ停止通知、telnet のパスワード変更等）は、E-mailで行いますので、利用を開始するにあたっては連絡先をa～dのいずれかにお知らせください。

閲覧システムの更新について

附属図書館及び総合人間学部図書館では、これまで、オフコンによる閲覧システムを使用して、貸出・返却・予約等の業務を行ってきました。しかしながら、導入後すでに10年以上が経

過し、新規サービスの展開に対応できないなどの問題が起きてきました。このため、平成7年4月から新しい閲覧システムに更新しました。ここでは、新システムの構成・機能等について